

5-5. 印野地域

(1) 印野地域の現況

①地域の概況

本地域は、市の西部に位置し、地域のほぼ全域が市街化調整区域に指定されており、既存集落地と自然環境（農地・山林）の調和が図られた環境が形成されています。

また、主な地域資源として、富士山樹空の森や御胎内温泉などがあります。



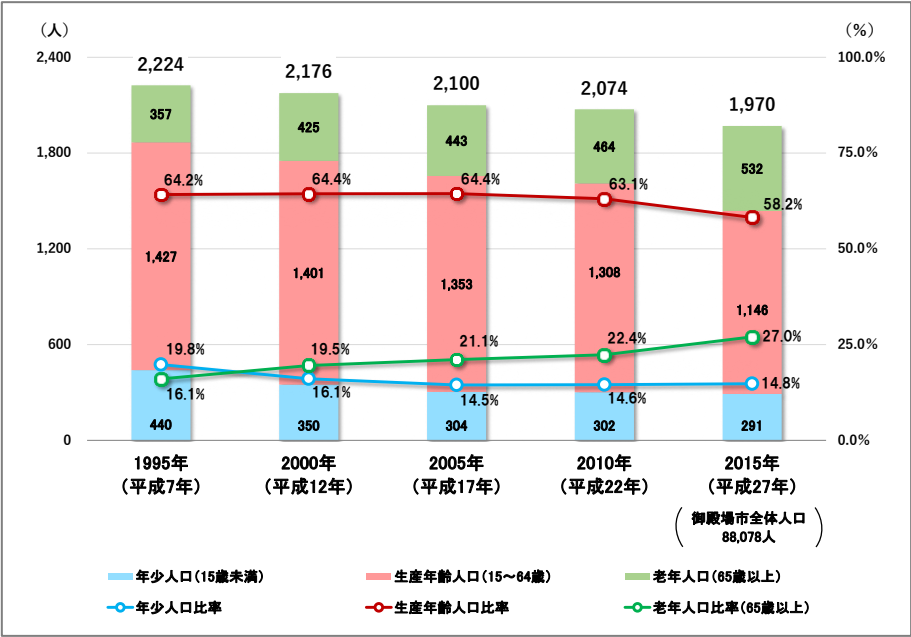
②地域の人口

地域人口は、平成27年（2015年）時点で1,970人であり、市全体の約2%を占め、年々減少傾向にあります。

また、地域の高齢化率は、平成27年（2015年）時点で27.0%と市平均（23.2%）より高く、徐々に増加しています。

今後も、地域の人口減少・高齢化が進行することが予測されます。

<印野地域の人口推移>



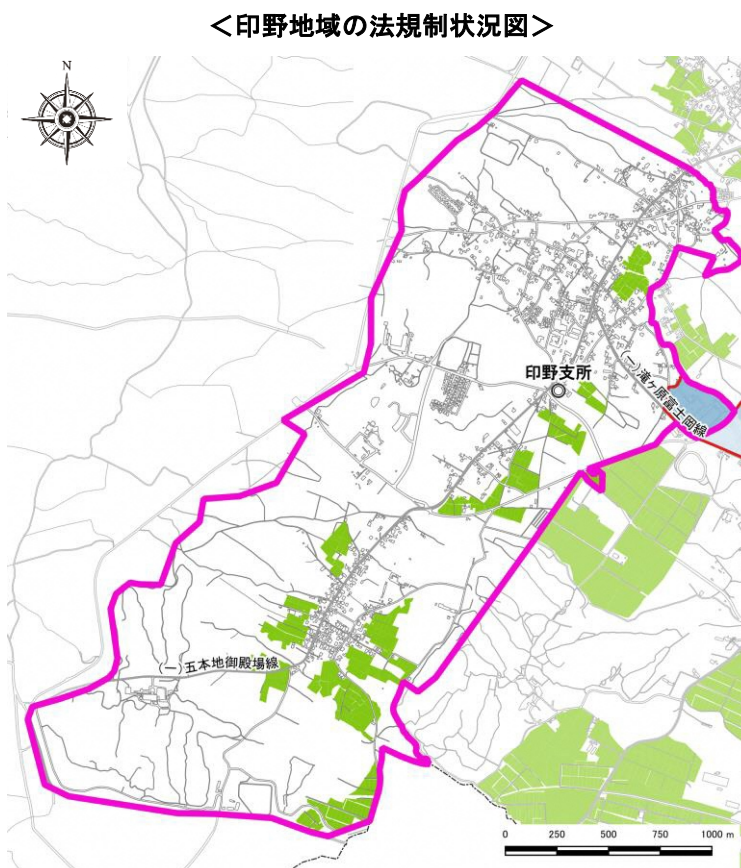
【出典】各年国勢調査（総務省統計局）

③地域の法規制状況

市街化区域は、(一) 滝ヶ原富士岡線の沿道にあり、工業専用地域が指定されています。

また、地域の大部分が市街化調整区域であり、一部に農用地区域を指定しています。

凡 例	
用途地域	
第一種低層住居専用地域	
第二種低層住居専用地域	
第一種中高層住居専用地域	
第二種中高層住居専用地域	
第一種住居地域	
第二種住居地域	
準住居地域	
近隣商業地域	
商業地域	
準工業地域	
工業地域	
工業専用地域	
市街化区域	
農用地区域	



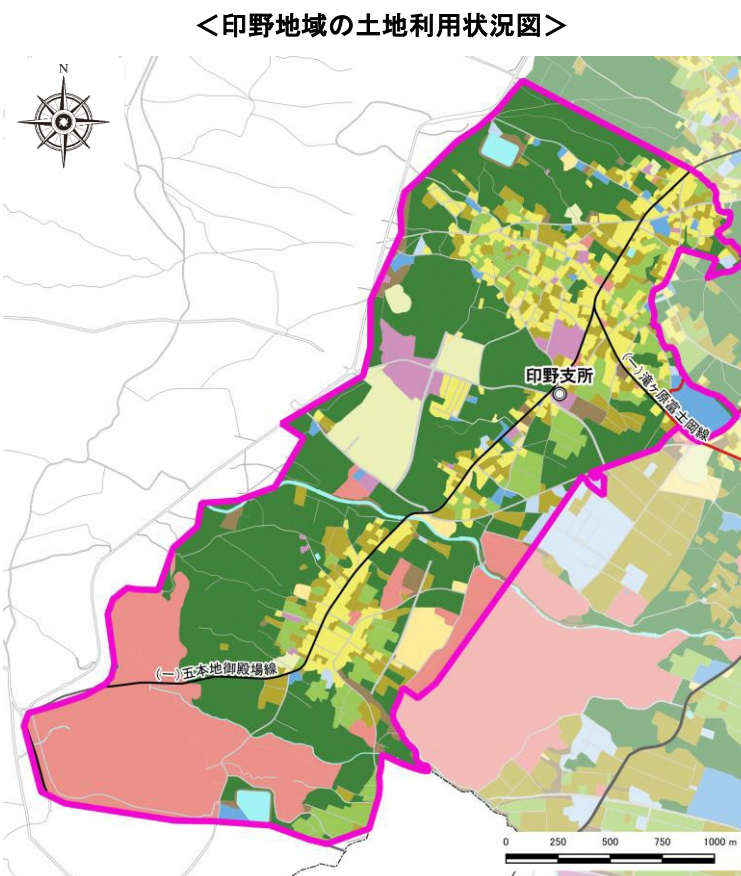
【出典】平成 28 年度都市計画基礎調査、御殿場市資料

④地域の土地利用状況

(一) 滝ヶ原富士岡線や(一) 五本地御殿場線沿道において集落地が形成され、住宅用地や農地が多くみられます。

また、地域西部には、富士山麓の山林があり、ゴルフ場などの商業用地がみられます。

凡 例	
土地利用現況	
田	
畑	
山林	
水面	
自然地	
その他自然的土地利用	
住宅用地	
商業用地	
工業用地	
農林漁業用施設用地	
公益施設用地	
道路用地	
交通施設用地	
公共空地	
その他の公的施設用地	
その他の空地	
市街化区域	



【出典】平成 28 年度都市計画基礎調査

⑤地域の都市計画事業等の実施状況

都市施設（河川）として西川が指定されています。

＜主要な都市施設等の整備状況＞

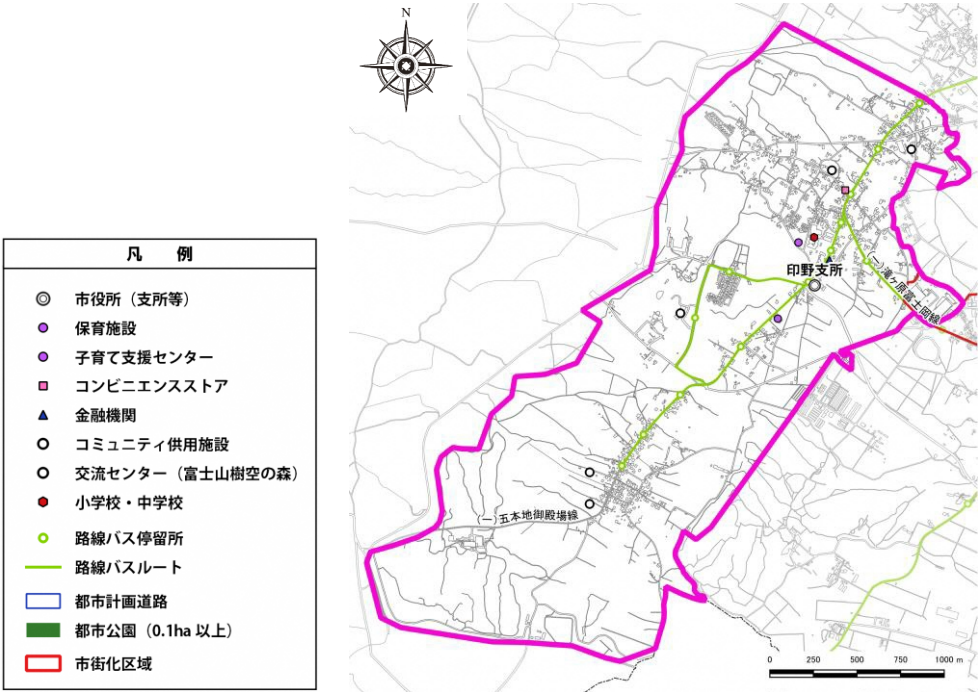
都市施設	施設名称等
河川 (1級・2級河川を記載)	西川

【出典】平成27年度・平成28年度都市計画基礎調査
2020 御殿場市の都市計画

⑥地域の都市機能立地状況及び公共交通の運行状況

地域拠点である印野支所周辺において公共公益施設が立地しています。
また、地域の南北方向に路線バスネットワークが形成されています。

＜印野地域の都市施設・都市機能の分布図＞



【出典】厚生労働省 HP、静岡県 HP、御殿場市 HP、全国スーパーマーケットマップ、コンビニマップ、日本全国ドラッグストア・調剤薬局マップ、NTT 電話帳、御殿場市資料

⑦地域の空き家等の立地状況

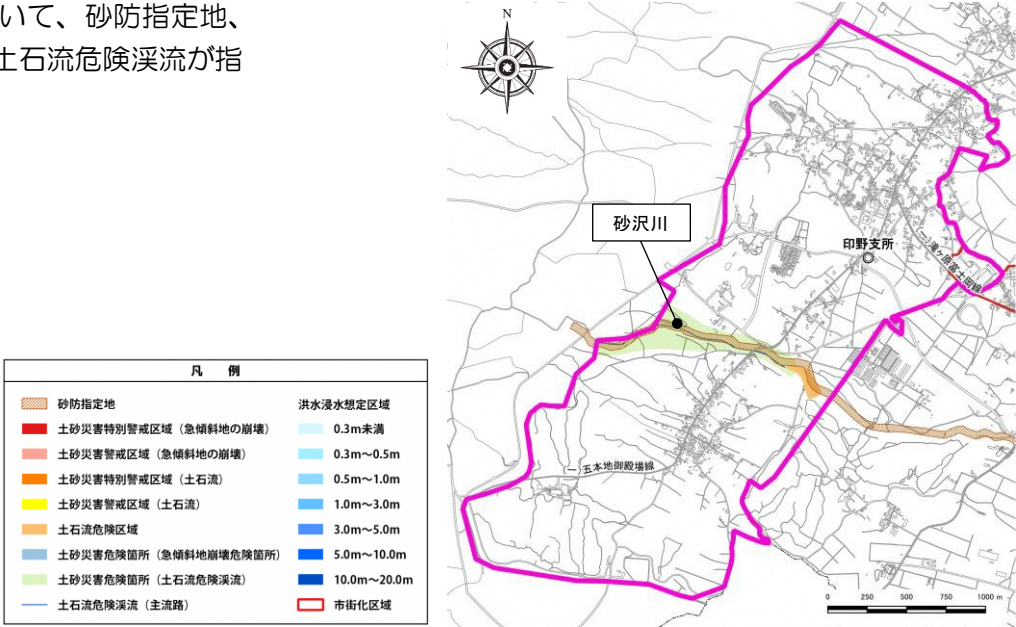
(一) 五本地御殿場線沿道周辺において、2件の空き家がみられます。

【出典】御殿場市空家等対策計画（平成 31 年 3 月）

⑧地域の災害関連法の指定状況

砂沢川沿岸において、砂防指定地、土石流危険区域、土石流危険渓流が指定されています。

＜印野地域の災害関連法の指定状況図＞



【出典】平成 28 年度・平成 29 年度都市計画基礎調査、洪水浸水想定区域図（静岡県）
静岡県 GIS／静岡県統合基盤地理情報システム

⑨地域資源の立地状況

主な地域資源として、富士山樹空の森や御胎内温泉などがあります。

＜印野地域の主な地域資源＞

富士山樹空の森	御胎内温泉 健康センター
富士山樹空の森（パークゴルフ場）	そば畑

(2) 印野地域の想い

①「まちづくりアンケート調査」の結果・主な意見

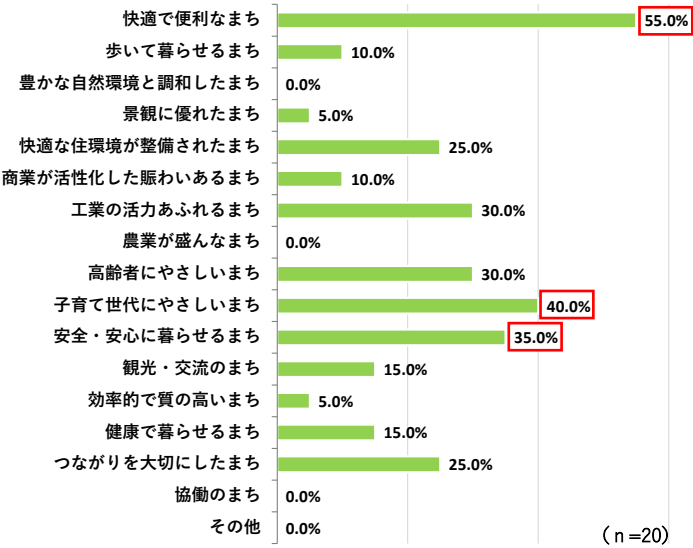
◆将来のまちのイメージについて

- ・将来のまちのイメージとして、「快適で便利なまち」、「子育て世代にやさしいまち」、「安全・安心に暮らせるまち」などが求められています。

◆地域拠点に必要な施設について

- ・印野支所周辺では、「高齢者福祉施設」や「医療施設」、「小売店舗」などの立地が求められています。

＜将来のまちのイメージについて＞



◆必要な都市環境整備について

- ・本地域では、以下の都市環境整備が求められています。

分野	地域が求めるもの		
	1位	2位	3位
道路	幅員の狭い生活道路の整備・改善 (40.0%)	幹線道路の渋滞対策 (35.0%)	既存道路の安全対策 (30.0%)
公園・緑地	災害時の活動拠点となる公園の整備 (55.0%)	幼児・児童向けの公園の整備 (35.0%) 運動器具や散策路などがある公園の整備 (35.0%) 積極的な公園用地の活用・促進 (35.0%)	
河川・水路	災害に強い河川・水路の整備 (75.0%)	既存の河川・水路の維持・保全 (45.0%)	自然豊かな水辺環境の整備 (40.0%)
防災	一次避難地や避難活動拠点の整備 (50.0%)	備蓄倉庫の整備 (45.0%)	電線の中地中化など災害に強い道路整備 (30.0%)
景観	自然・文化・歴史資源を活かした景観形成 (60.0%)	広告看板の統一など沿道景観の形成 (40.0%)	河川・農地など自然環境に配慮した景観形成 (35.0%)
観光	新たな観光商品の開発 (55.0%)	道路網や交通ネットワークの整備 (45.0%)	観光地や観光施設の整備・保全 (40.0%) 観光地の宣伝・PRの強化 (40.0%)

(n=20)

②「地域別意見交換会」での主な意見

本地域の意見交換会では、以下の意見などが出されました。

生 活 (暮らし)	・コロナ禍において、自然環境と調和したゆとりある地域性をPRし、空き家の活用や移住・定住の促進につなげてみてはどうか ・安全に通学できる道路環境の整備が必要 ・医療施設・医療体制の充実や高齢者でも買い物がしやすい生活環境づくりが必要
産業・雇用	・農業の担い手不足が深刻化 ・リモートに対応した市民農園など新たなシステム導入の検討 ・樹空の森の拡大や新たな施設の立地による人口増加や雇用促進 ・6次産業化に向けた検討が必要
観光・交流	・観光・交流施設の立地促進
自然・景観	・耕作放棄地が増加しており、優良農地の維持・保全が課題
防 災	・富士山噴火への事前の対策が必要 ・災害に対する地域内での防災マニュアルなどの検討が必要

「地域の現況」や「地域の想い」を踏まえ

(3) 印野地域のまちづくりの課題

「地域の現況」や「地域の想い」を踏まえ、地域のまちづくりの課題を以下のとおり整理しました。

生 活 (暮らし)	●人口減少・高齢化社会でも安心して暮らすことができる生活環境の形成 ・印野支所周辺の既存集落地における生活利便性の維持・確保 ・高齢者や障がい者、子育て世代など、誰もが安全・安心に移動できる生活交通の維持・確保 ・既存集落地の空き地・空き家の有効活用 ・優良田園住宅制度の運用等による移住・定住の促進 ●都市インフラ（道路・公園・河川など）の適切な整備・維持管理の推進 ・団地間連絡道路など幹線道路の整備推進 ・公共公益施設周辺の生活道路の安全性向上 ・公園・緑地の適切な維持管理と利活用の促進
産業・雇用	●優良農地の保全・農業の活性化 ・地域に広がる優良農地の保全、農業の活性化
観光・交流	●観光・交流資源の維持・保全・機能強化 ・滞在型観光の促進 ・富士山樹空の森や御胎内温泉など既存観光資源の連携強化
自然・景観	●豊かな山林・農地環境の維持・保全 ・富士山の山林や優良農地、河川環境の保全 ●富士山の景観・眺望の確保 ・（一）五本地御殿場線沿道などにおける富士山の眺望の確保
防 災	●地域の防災力向上 ・富士山噴火や大規模地震、集中豪雨など自然災害への事前対策の強化 ・地域の防災力向上、地域住民の防災意識の向上

(4) 印野地域のまちづくりの方針

«印野地域のまちづくりの目指す姿»

富士山麓の豊かな自然環境・景観の維持・保全や、富士山樹空の森や御胎内温泉などの観光資源を活用した滞留性・滞在性の向上により地域振興を図ります。

また、地域拠点である印野支所周辺の居住性の向上や生活道路の整備・改善などにより、自然環境と生活環境が調和したゆとりある住環境が形成されたまちづくりを目指します。

■生活（暮らし）に関するまちづくり方針

■富士山麓で育む、緑豊かで落ち着いたきのある集落環境の形成

- 地域拠点である印野支所周辺や（一）滝ヶ原富士岡線、（一）五本地御殿場線沿道のふるさと・生活ゾーンでは、生活道路の整備・改善や日常生活を支える商業・サービス施設の維持・充実、地域コミュニティの強化を図り、自然環境や農業環境と調和したゆとりある集落地としての生活環境の形成を図ります。
- 農地環境ゾーンでは、地域に広がる自然環境との調和を図りつつ、緑豊かで落ち着いたきのある集落環境の維持に努めます。
- 移住・定住の促進に向けて、空き地・空き家の有効活用の促進や地区計画、優良田園住宅制度などの開発許可制度の適切な運用を図り、秩序ある土地利用を推進します。

■豊かな地域の暮らしを支える都市基盤の形成

- 地域内外の円滑な移動を支える団地間連絡道路などの幹線道路は、適切な整備と維持管理を促進します。また、既存集落地や公共公益施設周辺の生活道路は、地域住民などが安全に通行できる道路環境の形成を図ります。
- 地域の高齢者や障がい者、子育て世代など、誰もが安全・安心に移動できる生活交通の確保に向けて、「地域公共交通計画」を踏まえた既存路線バスの維持・充実を図るほか、ユニバーサルデザインやバリアフリーに配慮した公共交通の導入を推進します。
- 地域の公園・緑地について、地域のニーズに沿った機能の充実を図ります。また、「公園施設長寿命化計画」に基づいた計画的な予防保全に取り組むほか、地域住民との協働による適切な利活用と維持管理を促進します。

■産業・雇用に関するまちづくり方針

■優良な農地環境の保全と農業の活性化

- 農地環境ゾーンでは、安定的な農業生産の確保に向けて、一団の優良農地の適切な維持・保全や農地の集約化、農業生産基盤の整備を推進します。
- 農業地域の活性化に向けて、地域の実情を踏まえ、遊休農地の活用促進や新たな担い手の確保、振興作物の生産拡大に取り組むとともに、農産物の高付加価値化、新技術を活用したスマート農業の推進を目指します。

■観光・交流に関するまちづくり方針

■地域資源の磨き上げによる地域の観光・交流機能の強化

- 観光・交流・レクリエーション拠点にある富士山樹空の森や御胎内温泉などの御殿場リゾート富士の郷は、施設相互の連携強化や観光交流資源の活用・整備による、滞在型の観光交流促進により、地域振興を図ります。
- 観光・交流ゾーンに位置する国指定天然記念物の印野の熔岩隧道（御胎内清宏園内、丸尾苑）は、将来にわたり継承すべき重要な地域資源として維持・保全を図るとともに、地域振興に資する有効な活用を推進します。

■自然・景観に関するまちづくり方針

■富士山に抱かれる雄大な自然環境の保全

- 地域西部に広がる富士山麓の山林は、水源涵養機能や土砂災害防止機能など様々な機能を有していることから、間伐や樹種転換により、適切な維持・保全を図ります。
- 農地環境ゾーンに位置する優良農地や地域を流れる河川は、生態系の保全や親水機能、景観形成、防災機能などの多面的な役割を有することから、適切な維持・保全を図ります。

■富士山を背景とした魅力ある景観の形成

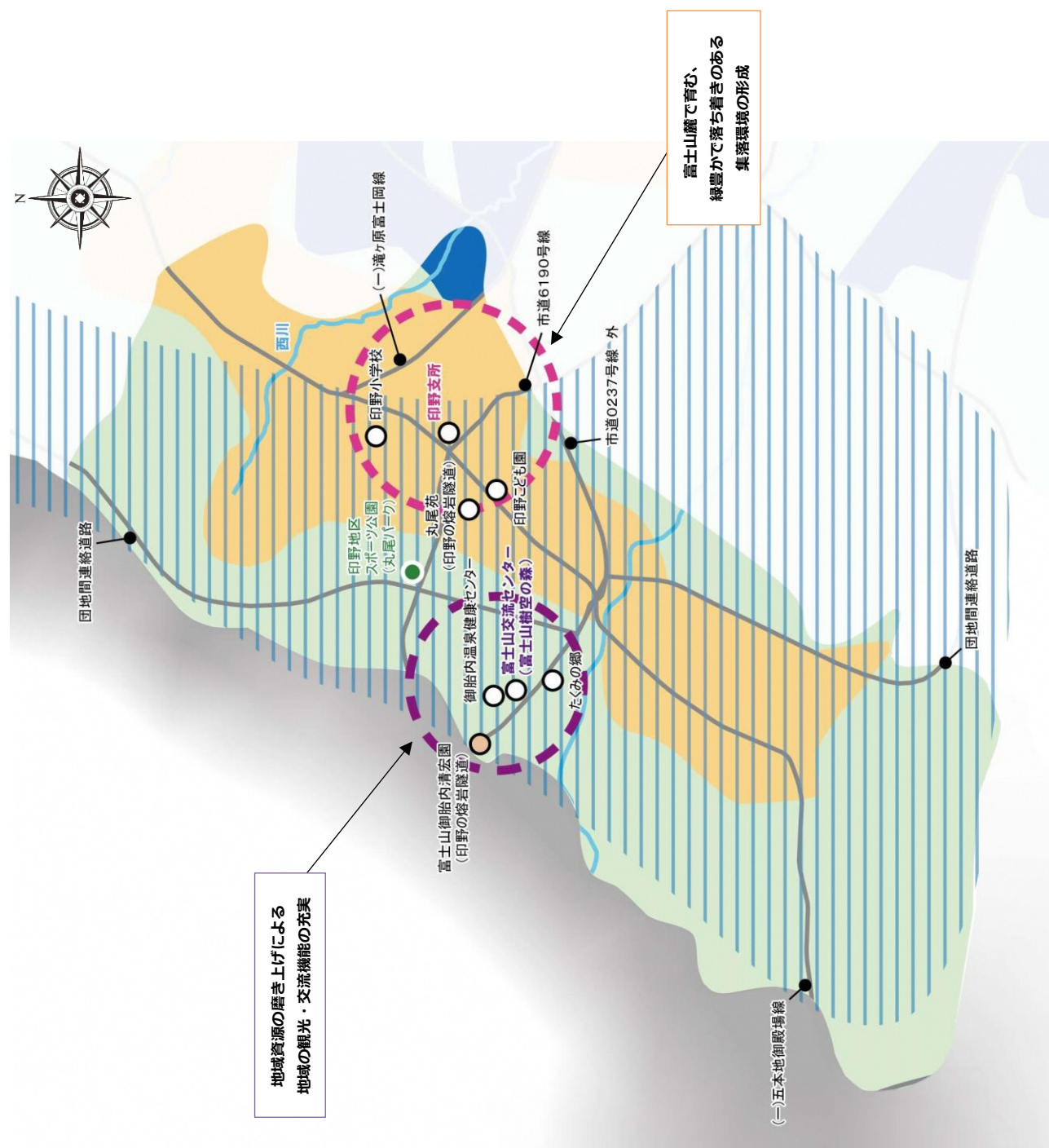
- 団地間連絡道路や（一）滝ヶ原富士岡線、（一）五本地御殿場線の沿道では、富士山の眺望に配慮した魅力ある景観形成を図ります。
- 市街化区域内の既存工業団地においては、周辺環境との調和や公害防止の観点から、敷地内の緑化を促進します。

■ 防災に関するまちづくり方針

■ 地域の価値を高め、安全な暮らしを育む地域環境の形成

- 既存集落地などの住宅地域においては、住宅の耐震化を推進します。また、倒壊のおそれのあるブロック塀等の改善などによる地域の防災力の向上を図ります。
- 災害時の一次避難所や防災拠点となる施設などについて、地域防災機能の定期的な維持管理を図ります。
- 地域住民への災害発生の危険性や避難に関する情報、防災マップや各種ハザードマップの周知を徹底するとともに、地域主体による定期的な防災活動の実施を推進し、地域住民の防災意識の向上を図ります。

＜＜印野地域のまちづくり構想図＞＞



凡 例	
工業・流通ゾーン	
ふるさと・生活ゾーン	
農地環境ゾーン	
観光・交流ゾーン	
東富士裾野留置場地域	
地域拠点	 
観光・交流・レクリエーション拠点	
公園・地区広場	
公共公益施設	
その他の主要な都市施設	
高型道路	
主要幹線道路・幹線道路	
河川・湖	